

昭和二十九年春
公表

大島市の財政事情

大島市役所

広島市告示第七十五号

地方自治法第二百四十四條の規定並びに広島市
戦政事情の作製及び公表に関する条例により
本市の戦政事情を次のよう公表する。

昭和二十九年五月三十一日

広島市長　齋井信三

広島市の賦政事情

昭和二十八年度の賦政状況

まえがき

本节賦政の動向

昭和二十八年度各会計予算一覧表

昭和二十八年度各会計予算概要

昭和二十八年度各会計收入支出の状況

市民負担の状況

財産公債及び一時借入金の状況

市有財産

一時借入金

債

す

ひ

一時借入金

債

まえがき

前回は主として昭和二十七年度の決算につけて、公表いたしましたので、今回は、昭和二十八年度予算並びに収入支出の状況(昭和二十九年三月三十一日現在)を公表し、市民の皆さんに本市賤政の実情をお知らせするとともに、今後の市政の運営に寄り、またお層御協力をお願ひする次第であります。

一 本市賤政の動向

本市、賤政の推移については毎年二回公表して参りました賤政事情により、よく御了解願つて頂けることと存じます。

終戦以来の幾多の諸問題も市民の皆さんのが御協力により逐次解決されながら、平羽都市建設事業七年を追うて完成に近づきつつありますことは喜びに堪えないところであります。

然しながら諸般の國政諸制度の改革と際情勢を反映した経済状勢の変動等により、山積した諸事業の復旧完成に要するほつ大経費等は、本市賤政に至大な影響を与えております。年とともに困難の度を加える市賤政の運営を

直しに苦慮してゐる次第であります。
昭和二十一年度におきましては、今日まで
生じた赤字の累増を極力避け方針を堅持し
本市財政を圧迫する諸経費の再検討と、人件
費物件費との他義務的経費の大削減を実施
して健全財政運営の方途を構じて参つたので
あります。

予算の編成に当たりましては、政府が樹立し
た地方財政計画に準拠する方針をとりました
結果、前年度に比し概ね一四%程度の財政規
模の増大となつております。なお、~~編成内容~~
といたしましては、既設事業の充実と行政効
率の発揚に努めるための経費を優先的に取
扱い、平和都市建設事業の推進、道路、橋梁
下水道等の維持補強、学校建設、住宅建設の
促進、更に産業振兴のための中小企業者金融
面の融資打開、モール街、衛生都建設等に重点を置
いた予算編成となつてゐる所であります。

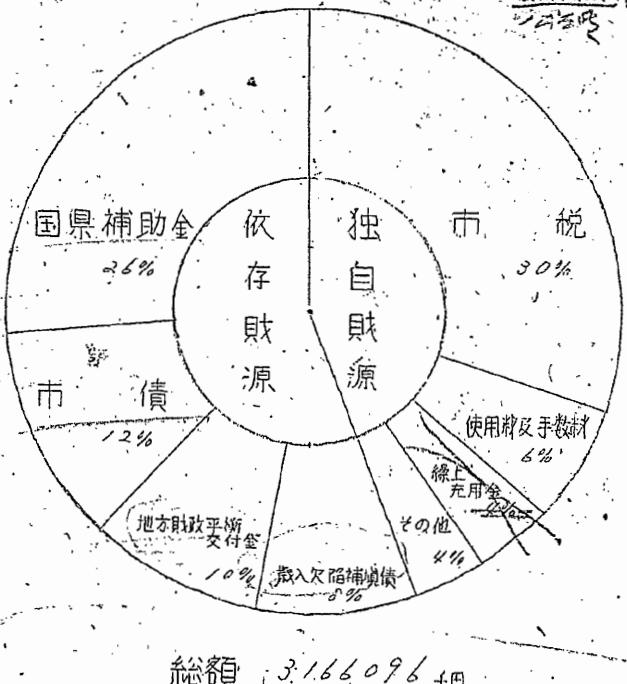
当初予算は、総額三十五億四千八百七十三
万三千円で、その後における認証事業、起債
事業等の承認決定による所要経費、その他必
要最少限度の経費等七億四千七百十二万八千
円の増額補正を行ひ、最終予算総額四十三億
九千五百八十六万円となつてあります。

予算執行に当つては、正常な收支の一
持に最大の目標をあき、予算編成の方針に則
り、事業の効率化と財政確立を図るべく努力

上記のとおりますが、昭和二十七年度末までにあける賤政の赤字を解消することは困難であり、一般会計において約一億二千万円程度の翌年度歳入繰上充用の措置をとる結果となつた次第であります。

昭和28年度財源調(総計)

但し、競輪事業費、市民病院費を除く



依存財源 (単位千円)

地方財政平衡交付金	2,963,97
国 県 補 助 金	832,956
市 債	369,900
歳入欠陥補填金	267,000

計

1,766,253

独自財源 (単位千円)

市 稅	958,472
使用料及手数料	1,911,147
繰上充用金	120,000
その他	130,224

計

1,399,843

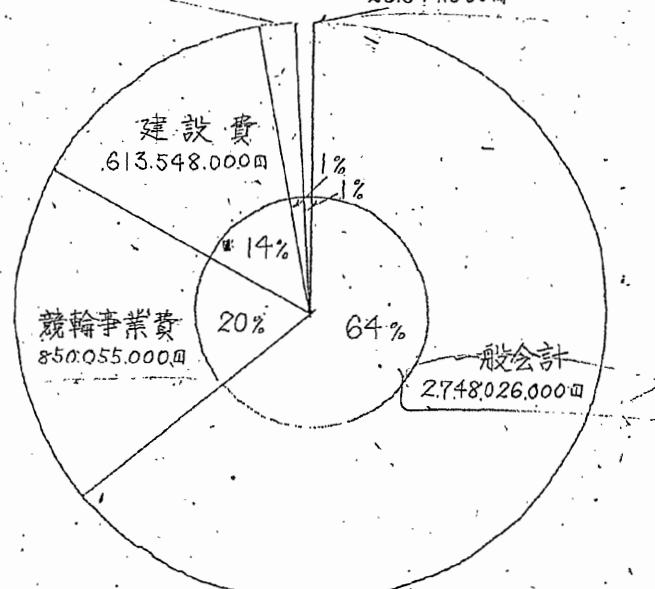
29
昭和28年度

各会計予算一覧表

(総計 4,295,860,000円)

社会保険広島市民病院費
57,587,000円

その他の会計
26,644,000円



昭和二十九年度予算執行調査

費目	予算額		
	公会議費	旅費	内訳
議会費	三万五千元	三千五百元	公会議費 旅費 接待料及 接待金
從所費	一九九.七〇	四百五十一元	接待料及 接待金
年會費	四四.四〇	三三.三〇	年會費
警衛費	二二.三六二	一九五.四〇	警衛費
土木費	八八.五七	一九二.三〇	土木費
教育費	四五.三九	三一.二〇	教育費
社会福利施設費	五七四.三二	一三五.八〇	社会福利施設費
産業経営費	八六.五五	二二.六八	産業経営費
保健衛生費	一三三.一五八	二二.六九	保健衛生費
職業貢	六八.八八	一九六.六〇	職業貢
統計調查費	三三.一八	三三.一八	統計調查費
選舉費	一七.三四	一七.三四	選舉費
計	二二二.二六二	四六.三七	計
就職官費	二六六.四〇	二二二.二六二	就職官費
用島調遣費	二六.一〇	二六.一〇	用島調遣費
天溝町外部藩貢	一	一	天溝町外部藩貢
獎賞金	一.四三	一.四三	獎賞金
公益賞賜費	六三.五八	五六.八	公益賞賜費
建設費	六三.五八	五六.八	建設費
監查委員費	二六.九八	二六.九八	監查委員費
後援団費	九三.三九八	九三.三九八	後援団費
諸支公金	一三九.一九八	一三九.一九八	諸支公金
公債費	八六.五七	八六.五七	公債費
輸送費	四五.〇	四五.〇	輸送費
公債費	八六.五七	八六.五七	公債費
計	二二二.二六二	四六.三七	計
就職官費	二六六.四〇	二二二.二六二	就職官費
用島調遣費	二六.一〇	二六.一〇	用島調遣費
天溝町外部藩貢	一	一	天溝町外部藩貢
獎賞金	一.四三	一.四三	獎賞金
公益賞賜費	六三.五八	五六.八	公益賞賜費
建設費	六三.五八	五六.八	建設費
監查委員費	二六.九八	二六.九八	監查委員費
後援団費	九三.三九八	九三.三九八	後援団費
諸支公金	一三九.一九八	一三九.一九八	諸支公金
公債費	八六.五七	八六.五七	公債費
輸送費	四五.〇	四五.〇	輸送費
公債費	八六.五七	八六.五七	公債費
計	二二二.二六二	四六.三七	計

その他の内訳
一六六四.四〇四十四

内訳

市
税
九五八四七二 千円
地政賦課金
二九六三九七 千円
寄附
一
金
三五
五百
五七
四千円
赤字補填
二六七
四千円
上充用
一一〇
四千円
縁上
金

(二) 昭和二十一年度各会計予算概要

一般会計

歳入

科 目	当初予算額	自四月至九月		予算総額	備考
		追加更正予算額	追加更正予算額		
一 市 稅	九百一十六万四千円	五百三十八万八千円	三十七万六千円	九百八十九万九千円	三五%
二 地方賦政費衛交付金	三八九万五千円	一四九八万円	三六九三万四千円	一九六三万七千円	一一
三 公企業及貢産收入	八九三万四千円	一七六六万四千円	一四三万四千円	一六一九八万円	二
四 分租金及貢租金	三万四千円	一三七四万四千円	一	三七四万四千円	一
五 使用料及手数料	一三万四千円	一六八六万四千円	一三四万四千円	一三四万四千円	一
六 国庫支出金	四六一四万四千円	三四九七万四千円	一三九四万四千円	一三九四万四千円	一
七 県 支出金	一六七七万四千円	八九六九万四千円	三三五六万四千円	三三五六万四千円	一
八 岡 附 金	一三万四千円	一	一	一	一
九 繼 入 金	一三万四千円	一	一	一	一
十 緑 越 金	一	一	一	一	一
土 雜 収 入	九九三万四千円	一三三三九一七万四千円	一八九四一七万四千円	一八九四一七万四千円	七
十一 市 債	一四七万四千円	一三三三九一七万四千円	一三三三九一七万四千円	一三三三九一七万四千円	一
十二 繳 入 合 計	一三三三九一七万四千円	一三三三九一七万四千円	一三三三九一七万四千円	一三三三九一七万四千円	一
歳 入	一	一	一	一	一
歳 出	一	一	一	一	一
合 計	一三三三九一七万四千円	一三三三九一七万四千円	一三三三九一七万四千円	一三三三九一七万四千円	一
一 議 会 費	二七八三万四千円	追加更正予算額	自四月至九月	予算総額に 付する百分比	備 考
二 徒 所 費	二八四万四千円	九万四千円	追加更正予算額	一	一
三 公平委員会費	五〇四万四千円	一	一	一	一
四 警察消防費	一四六三万八九千円	一	一	一	一
五 土 木 費	一三一四万六千円	田代一千四百四十円	一	一	七
六 教 育 費	三三九万六千四百四十九円	九五七万四千四百四十九円	九七万四千四百四十九円	田九万七千四百四十九円	一八
七 社會勞働施設費	一	一	一	一	一
八 保健衛生費	八千四百四十九円	一	一	一	五
九 產業經濟費	九千四百四十九円	一	一	一	一
十 款 產 費	一六六四千円	一	一	一	一

十一統計調査費		第13回	一	七九四四	第14回	一
十二選舉費	一〇四〇九四〇	八七三一〇四〇	九一四〇〇〇	一七二五四・〇四〇		
十三公債費	六〇・〇五二四〇			八・〇・五二四・〇四〇		二
十四輸送費	四五〇〦〦〦〦			四五〇・〇四〇		三
十五監查委員費	二六四五・〇四〇			二・六五八・〇四〇		
十六災害復旧費	六九八八・八〇四〇	一六二一三・〇四〇	六・九七七・〇四〇	九・三三九・八〇四〇	三	
十七諸支外出金	二七・五七七・〇四〇	一八・五七七・〇四〇	四・八一五・八〇四〇	三・四・七九・〇四〇	一三	
十八予備費	三・〇四〇・〇四〇			三・〇四〇・〇四〇		
十九歲出合計	二九八四六・〇四〇	四三三一・〇四〇	二六七四六・〇四〇	二九八四六・〇四〇	一〇四	

特別会計 建設費

歳

科 目	当初予算額	追加更正予算額		計	予算額に 對する百分比	備考
		自四月 至九月	自十月 至三月			
一、公企業及財産收入	一〇〇〇	一	五七七〇	五七八〇	一	
二、國庫支出金	二三六五四四〇〇	一	一〇六一〇〇〇	二三五八三四〇〇	一	
三、県支出金	一〇三〇	一	一〇三〇	一〇三〇	一	
四、繩 入 金	一五三五四二〇〇	一	一五三五九〇〇	一五三五九〇〇	一	
五、雜 收 入	一六一五〇	一	一五四〇	一四六九〇	一	
六、繩 越 金	一〇〇〇	一	一〇〇〇	一〇〇〇	一	
七、徵 収 金	一〇〇〇	一	一〇〇〇	一〇〇〇	一	
八、市 債	一五〇〇	一	一五〇〇	一六九〇	一	
歳 入 合 計	五六五八〇	三八三八〇	九二三〇	六一三三四八〇	二八	
歳 出 合 計	当初予算額	追加更正予算額	計	当初予算額	追加更正予算額	備考
一、建設費	四五七〇四〇〇	八六二八〇	三九七八〇	四六八三一〇	一七	
区画整理費	九六二一三〇〇	七七四七〇	一〇六八六七〇	一六九三三〇	二	
幹線街路費	九三八八〇	一	七〇四〇	八八一八〇	一	
補助街路費	一六九三四〇〇	一	七〇四〇	一六九三三〇	三	
瓦斯及軌道費	一一四四九〇	一	八〇四〇	一六八一八〇	二	
公共空地整備費	一九三三四〇	一	六八一八〇	一九三三四〇	一	
排水施設整備費	四七七八〇	一	四〇四〇	三九八六〇	一	
橋梁費	五四七五三〇〇	一	八七〇	四九八二	一	
記念館建設費	四〇七八〇	一	△八九三三	三三〇	一	
記念公園造成費	四〇七八〇	一	△一五〇	三三〇	一	
都市公共施設整備費	一八〇〇	一	△一五〇	三三〇	一	
住宅建設費	一五六六四〇	一	△二九三	三三〇	一	
下水道施設費	五八五〇	一	△四六五	三三〇	一	

特別会計 社会保険広島市民病院費

科 目	當初予算額	自四月至六月追加更正予算額	自十月至三月追加更正予算額	計
一 國 庫 支 出 金	一〇〇四	一〇〇四	一〇〇四	
二 使 用 料 及 手 教 料	四八七八八〇〇〇	二七　九〇〇〇	五六二三〇〇〇	九九
三 寄 附 金	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
四 雜 收 入	四七六〇〦〦	一	一	一
歲 入 合 計	四九三六五〇〇〦	二〇〇〇〇〦〦	五六三三〇〇〦	一〇〇〇
歲 出	一	一	一	一
科 目	當初予算額	自四月至九月追加更正予算額	自十月至三月追加更正予算額	子算總額に對する百分比
一 病 院 費	四八七六五〇〇〇	二七〇九〇〇〇	五六二二〇〇〇	九九
業 勢 費	四八八六〇〇〦	二七〇九〇〇〦	五六二二〇〇〇	九九
過 年 度 支 出	六八七〇〇〇	一	一	一
諸 費	一九二〇〇〇	一	一	一
科 目	當初予算額	自四月至九月追加更正予算額	自十月至三月追加更正予算額	子算總額に對する百分比
一 病 院 費	四八七六五〇〇〦	二七　九〇〇〦	五六二二〇〇〦	九九
業 勢 費	四八八六〇〇〦	二七　九〇〇〦	五六二二〇〇〦	九九
過 年 度 支 出	六八七〇〇〇	一	一	一
諸 費	一九二〇〇〇	一	一	一

科 目	當初予算額	歲		備考
		入	出	
一 賽輪事業費	八百九十四万五千五百四十日圓	自四月至九月 追加更正予算額	自十月至三月末 追加更正予算額	予算總額に 對する百分比
事務費	一二二三五万四千四百四十日圓	一	一	一
開催費	八百二十八万四千四百四十日圓	一	一	一
諸費用	七百三十一万四千四百四十日圓	一	一	一

特別會計 賽輪事業費

歲

入 計

出

備考

歳出合計	五百四十五万六千四百四十日圓	備
四九二六五万四千四百四十日圓	五百四十五万六千四百四十日圓	一

上 予 備 費	下 出 合 計	支 手 球
八五〇、〇五五、〇〇〇	一	一
一	一	六〇〇、〇〇〇
八五〇、〇五五、〇〇〇	一	一
一〇〇	一	一

そ の 他 の 特 別 会 言

会 計 名

当 初 予 算 領

自 四 月 至 九 月
追 加 便 正 予 算 領

計

備 考

公 益 貸 房 費	一一三五三、〇〇〇	一五〇、〇〇〇	一四八五三、〇〇〇	計
獎 学 資 金	二〇〇	二〇〇	二〇〇	
天 滋 町 外 部 落 有 戰 產	一〇〇	一	一	
用 品 調 達 費	一一〇、〇〇〇	一	一	
失 業 対 策 事 業 通 格 名 組 聚 貸 付 資 金	七七八、〇〇〇	一	一	
計	二五〇、〇〇〇	一	一	
	一九〇、〇〇〇	一	一	
	二六六四、〇〇〇	一	一	

昭和二十八年度

一般会計収入支出の状況

年

入

考

科 目	最終予算額	自四月收入額		收入額	予算額に対する百分比	備考
		至九月收入額	至三月收入額			
一 市 稅	九百八十四万四千四百四十日元	三百八十一万三千四百四十日元	一百一十九万一千三百四十五日元	八十九万九千九百九十九日元	九三%	
普通 稅	九百一十六万四千四百四十日元	三百五十七万三千四百四十日元	一百一十九万一千三百四十五日元	八十九万九千九百九十九日元	九三%	
西諸島による税收入	九百一十六万四千四百四十日元	三百五十七万三千四百四十日元	一百一十九万一千三百四十五日元	八十九万九千九百九十九日元	九三%	
二 地方賦課平衡交付金	九百三十三万六千四百四十日元	三百五十七万三千四百四十日元	一百一十九万一千三百四十五日元	八十九万九千九百九十九日元	九三%	
三 公企業及戦費収入	九百三十三万六千四百四十日元	三百五十七万三千四百四十日元	一百一十九万一千三百四十五日元	八十九万九千九百九十九日元	九三%	
四 分担金及負担金	九百三十四万四千四百四十日元	三百五十七万三千四百四十日元	一百一十九万一千三百四十五日元	八十九万九千九百九十九日元	九三%	
五 使用料及手数料	三萬零八千四百四十日元	二千九千七百一十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	六一	
六 國庫支出金	三萬零八千四百四十日元	二千九千七百一十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	六一	
七 県支出金	三萬零八千四百四十日元	二千九千七百一十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	六一	
八 寄附金	九百四十四万四千四百四十日元	三百零八万三千四百四十日元	一百一十九万一千三百四十五日元	八十九万九千九百九十九日元	九三%	
九 繼入金	三萬零八千四百四十日元	二千九千七百一十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	六一	
十 繰越金	九百四十四万四千四百四十日元	三百零八万三千四百四十日元	一百一十九万一千三百四十五日元	八十九万九千九百九十九日元	九三%	
十一 税收 入	一五九四万七千四百四十日元	七千九百九十九万一千三百四十五日元	一五九四万七千四百四十日元	一五九四万七千四百四十日元	一〇〇	
十二 債 借	四百零八万六千四百四十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	一〇〇	
十三 累計入合計	三萬零八千四百四十日元	二千九千七百一十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	六一	
科 目	最終予算額	自四月 支出額	至九月 支出額	支出總額	予算額に対する百分比	
一 議会費	三〇四万六千四百四十日元	一四四万六千四百四十日元	一四四万六千四百四十日元	一四四万六千四百四十日元	四八	
二 役所費	三萬零八千四百四十日元	一千九百九十九万一千三百四十五日元	三千五百九十一万三千九百四十日元	九四		
三 公平委員会費	四百零八万六千四百四十日元	一四四万六千四百四十日元	一四四万六千四百四十日元	一四四万六千四百四十日元	三八	
四 警察消防費	三萬零八千四百四十日元	一千九百九十九万一千三百四十五日元	三千五百九十一万三千九百四十日元	九三		
五 木 材	一九九四万三千九百四十日元	九百九十九万一千三百四十五日元	一千五百九十一万三千九百四十日元	八八		
六 放課費	一八八万三千九百四十日元	一一三万九千一百四十五日元	一千五百九十一万三千九百四十日元	八七		
七 社會施設費	三萬零八千四百四十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	一千八百三十一万三千九百四十日元	一〇〇		

八九	三九	二一	九三	六九	九八	
						手備費 九〇八七九五月
歲出合計	九三三三三三〇六	一八八八七九	一一一九	一三四七自八月	一一自八月	
支予備費	三〇〇〇〇〇〇〇	一三三三三三三	一一一九	一三四七自八月	一一自八月	
支諸支出金	三四三三三三〇六	一一一九	一一一九	一一一九	一一一九	
支監查委員費	三九三三九八〇〇	一一一九	一一一九	一一一九	一一一九	
高銀送費用	四〇〇〇〇〇〇〇	一一一九	一一一九	一一一九	一一一九	
真公債費用	八〇五〇〇〇〇〇	一一一九	一一一九	一一一九	一一一九	
送茶費	一七〇五〇〇〇	九三四四九三	九三	九三	九三	
統計調查費	三三一〇〇〇〇	九〇八四八三	七九九三	七九九三	七九九三	
十載產產費	八〇〇〇〇〇〇〇	九八八八四一	三三二六一五三	三三二六一五三	三三二六一五三	
九產業經消費	八〇〇〇〇〇〇〇	九二〇九〇九四	一一一九	一一一九	一一一九	
八保健衛生費	一一一九八〇〇〇〇	三三三一五四一	三三三一五四一	三三三一五四一	三三三一五四一	五三

時別會計建設費

科	自	予算額	終	自四月 至九月收 入額	自十月收 入額	收入總額	收入額 百分比	備考
一、公金業及賊產收入	自	最	終	自四月 至九月收 入額	自十月收 入額	收入總額	收入額 百分比	備考
二、國庫支出金	自	最	終	自四月 至九月收 入額	自十月收 入額	收入總額	收入額 百分比	備考
三、県支出金	自	最	終	自四月 至九月收 入額	自十月收 入額	收入總額	收入額 百分比	備考
四、織入金	自	最	終	自四月 至九月收 入額	自十月收 入額	收入總額	收入額 百分比	備考
五、雜收金	自	最	終	自四月 至九月收 入額	自十月收 入額	收入總額	收入額 百分比	備考
六、鑄造金	自	最	終	自四月 至九月收 入額	自十月收 入額	收入總額	收入額 百分比	備考
七、官金	自	最	終	自四月 至九月收 入額	自十月收 入額	收入總額	收入額 百分比	備考
八、市債	自	最	終	自四月 至九月收 入額	自十月收 入額	收入總額	收入額 百分比	備考
九、合計	自	最	終	自四月 至九月收 入額	自十月收 入額	收入總額	收入額 百分比	備考

歲

三

科 目	最 終 總 額	自四月 至九月 支 出 額	自四月 至九月 支 出 額	支 出 統 額	
				預 算 額	當 期 額
建 設 費	四六三〇〇〇〇	四六三〇〇〇〇	四六三〇〇〇〇	五三三七三九三	五三三七三九三
区重整理費	一〇六八七〇〇〇	一〇六八七〇〇〇	一〇六八七〇〇〇	一〇六八七〇〇〇	一〇六八七〇〇〇
幹線街路費	九三九三〇〇〇	九三九三〇〇〇	九三九三〇〇〇	九三九三〇〇〇	九三九三〇〇〇
補助街路費	一六九三〇〇〦〇	一六九三〇〇〦〇	一六九三〇〇〦〇	一六九三〇〇〦〇	一六九三〇〇〦〇
瓦斯及航道費	一一〇〇〇〦〦〦	一一〇〇〇〦〦〦	一一〇〇〇〦〦〦	一一〇〇〇〦〦〦	一一〇〇〇〦〦〦
公其空地費	七一八〇〇〦〦〦	七一八〇〇〦〦〦	七一八〇〇〦〦〦	七一八〇〇〦〦〦	七一八〇〇〦〦〦
整備費	三九八〇〇〦〦〦	三九八〇〇〦〦〦	三九八〇〇〦〦〦	三九八〇〇〦〦〦	三九八〇〇〦〦〦
水路費	〇〇〇〇〇〦〦〦	〇〇〇〇〇〦〦〦	〇〇〇〇〇〦〦〦	〇〇〇〇〇〦〦〦	〇〇〇〇〇〦〦〦
排水施設整備費	四二八〇〇〦〦〦	四二八〇〇〦〦〦	四二八〇〇〦〦〦	四二八〇〇〦〦〦	四二八〇〇〦〦〦
橋梁費	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦
記念館建設費	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦
記念園造設費	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦
都市公共施設費	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦
建築費	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦
住宅建設費	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦	〇〇〇〇〦〦〦〦

科 目	最 終 額	自四 月 支 出 額	自十 月 支 出 額	支 出 總 額	另 支 出 額 及 備 考
一、病 院 費	一八〇〇〇〇〇	一八〇〇〇〇〇	二六九三三六六	二六九三三六六	
業 務 費	一九二〇〇〇〇	一九二〇〇〇〇	一九二〇〇〇〇	一九二〇〇〇〇	
諸 費	一九二〇〇〇〇	一九二〇〇〇〇	一九二〇〇〇〇	一九二〇〇〇〇	

科 目	最 終 額	自四 月 收 入 額	自十 月 收 入 額	收 入 總 額	收 入 額 的 百 分 比	備 考
一、國庫支出金	一〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇	一〇〇%	
二、使用料及手數料	一一〇〇〇〇	一一〇〇〇〇	一一〇〇〇〇	一一〇〇〇〇	一一〇%	
三、寄附金	一〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇	一〇〇%	
四、雜收入	一七〇〇〇〇	一七〇〇〇〇	一七〇〇〇〇	一七〇〇〇〇	一七〇%	
歲入合計	三八〇〇〇〇	三八〇〇〇〇	三八〇〇〇〇	三八〇〇〇〇	三八〇%	

特 別 會 計

社會保險局島民病院費

下水道施設費	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇
防火建築費	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇
建設諸費用	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇
不良住宅改良費	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇
第一期下水道施設費	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇
事業費(本年度支出額)	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇
下水道費	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇
下水道施設費	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇
下水道渠蓋費	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇
三、公債掛賬	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇
元利償還金	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇
元利償還金	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇	自六〇〇〇〇
歲出合計	九七九九九	九七九九九	九七九九九	九七九九九	九七九九九	九七九九九

三 子 備 費	五 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
出 合 計	五 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
三 子 備 費	五 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
出 合 計	五 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
三 子 備 費	五 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

競輪事業の概況

建設費並びに開催準備事務費

当初建設費 四千零百六拾九万九千五百四拾九円

開催準備事務費 九拾九万四千七百弐拾弐円

昭和二十八年度 施設維持費

五百六拾四万七千九百円

合計

五千零拾四万弐千百七拾九円

乙 開催別収支計算書

昭和二十七年度

開催月別	開催月別	開催月別	開催月別	開催月別
車券売上額 その他収入	車券費 支	車券費 開催費 諸費用	車券費 開催費 諸費用	車券費 諸費用
昭和二十七年 四月	四千六十九万四千四百	三八三三六	三八六六三	三五三六二
五月	四八三六三	三六六三三	三六四二	三五三六一
六月	四六二四七	三八八九一	三六四六九	三五三六〇
七月	四二四六九三	三五一六三	三九一〇五三	三五三六一
八月	五九九五九	三九三五九	三九一〇五三	三五三六二
九月	四三〇五八六	三九六三一	三九一〇五三	三五三六三
十月	四八九八七六	三五五三六	三九五九三三	三五三六四
十一月	五二三九四五九	六八六五九四	三九五九三三	三五三六五
十二月	六七三五三	六八六五九四	三九五九三三	三五三六六
昭和二十九年 一月	七一四六七六	四九四九八	四二六〇四六八	三五三六七
二月	六六三五三	七三七八五	四八九七四四	三五三六八
三月	五八、五九九	四二六七七三	五六九二六三八	三五三六九
四月	六六三五三	五八、五八、三三	四九、九九七四四	三五三七〇
五月	六六三五三	六五、七六六七三	三四三九、四三二	三五三七一
六月	六六三五三	五八、五八、三三	六三九七一六六	三五三七二
七月	六六三五三	五八、五八、三三	六六一、九九五	三五三七三
八月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七四
九月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七五
十月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七六
十一月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七七
十二月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七八
昭和三十一年 一月	五八、五九九	四二六七七三	三四三九、四三二	三五三七九
二月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七一
三月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七二
四月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七三
五月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七四
六月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七五
七月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七六
八月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七七
九月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七八
十月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七九
十一月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七一
十二月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七二
昭和三十一年 一月	五八、五九九	四二六七七三	三四三九、四三二	三五三七三
二月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七四
三月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七五
四月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七六
五月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七七
六月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七八
七月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七九
八月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七一
九月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七二
十月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七三
十一月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七四
十二月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七五
昭和三十一年 一月	五八、五九九	四二六七七三	三四三九、四三二	三五三七六
二月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七七
三月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七八
四月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七九
五月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七一
六月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七二
七月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七三
八月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七四
九月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七五
十月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七六
十一月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七七
十二月	六六三五三	五八、五八、三三	三四三九、四三二	三五三七八

合	三月 五五五九四三九	四八八三八 五九一〇四三三	四三五四五七七 八九九三三三	五六五六八八六
計	六二八九五三五 五二七四五五五	八八四六六三四 五三三五六一六五	五八八九八三八 三三一五一五	

以上の通り、当初の建設費、施設維持費及び開催準備事務費の合計額は、五千零八拾四万八千一百七拾七円で、昭和三十一年度及ぶ昭和三十八年度（決算見込額）を合わせての純益金は、零年六百八拾九万四百八十六円（四百八拾七円）であります。昭和三十八年度末現在における建設費未償還額は、壹千零八百四拾五万零千七百五拾円となり、昭和三十九年度予算においては、一般会計への繰入金式一千五百八十四を見込んである現状であります。

その他 特別会計

歲

入

出

会計名	予算額	終額	自四月收入額	收入總額	收入額百分比	備考
公益賃屋費	一四八三〇〇〇	二七六二三九〇	五五七三二五〇	八三八六六四	五七%	
奖学資金	一一〇〦〦	一〇〇〦〦	一一〇〇〇	一一〇〇〇	一〇〇%	
天満町外部有賊產	一一〇〇〇	一一〇〇〇	一一〇〇〇	一一〇〇〇	一一〇〇〇	
用品調達費	一六〇一〇〇〇	二九〇九一一一	四〇九〇六一五	七五九九七九	六九	
失業特需事業金	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	一三	
裕者就職付資金	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	
計	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	

歲

出

会計名	予算額	終額	自四月支出額	至十月支出額	支出總額	支出額百分比	備考
公益賃屋費	一四八三〇〇〇	二七六二三九〇	自四月支出額	至十月支出額	支 出 總 額	支 出 額 百 分 比	
奖学金	一一〇〦〦	一一〇〦〦	一一〇〦〦	一一〇〦〦	一一〇〦〦	一一〇〦〦	
天満町外部有賊產	一一〇〇〇	一一〇〇〇	一一〇〇〇	一一〇〇〇	一一〇〇〇	一一〇〇〇	
用品調達費	一六〇一〇〇〇	二九〇九一一一	四〇九〇六一五	七五九九七九	七五九九七九	七五九九七九	
失業特需事業金	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	
裕者就職付資金	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	
計	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	

会計名	予算額	終額	自四月支出額	至十月支出額	支出總額	支出額百分比	備考
天満町外部有賊產	一一〇〇〇	一一〇〇〇	一一〇〇〇	一一〇〇〇	一一〇〇〇	一一〇〇〇	
用品調達費	一六〇一〇〇〇	二九〇九一一一	四〇九〇六一五	七五九九七九	七五九九七九	七五九九七九	
失業特需事業金	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	七七八〇〇〇	
裕者就職付資金	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	一一〇〇〇〇〇	
計	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	二二〇〇〇〇〇	

1
通次繩越分

第一期下水道築造事業費本年度支出額 下水道築造費

科 目	第一期下水道築造事業費本年度支出額	通次繩越額	
		自四月 至九月 支出額	自十月 至三月 支出額
下水道築造費	八四六.〇〇〇	七三九.五四	九.九五二.七六
業費本年度支出額	八.一九二.六九	九.一九二.六九	九.三
第期下水道築造費			

主 任 の 事 業 調

綱越事業を除く

(単位千円)

款

事業石

事業費

販

市 價

足の他

一般収入

家

備

考

役

所費

革縫器新築

六五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

五〇〇

八九〇

一五〇〇

一五〇〇

一一〇〇

消警

防費察

回転式定新築

八九〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

自動信号機

三三九八

二二一〇

二二一〇

二二一〇

二二一〇

二二一〇

防火筒水槽設置

四三九二

三三一〇

三三一〇

三三一〇

三三一〇

三三一〇

東署武道場

三三一〇

六二〇〇

六二〇〇

六二〇〇

六二〇〇

六二〇〇

錦糸道新築

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

錦糸道新築

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

道路改良

九三五〇

九三五〇

九三五〇

九三五〇

九三五〇

九三五〇

直營

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

一五〇〇

橋梁改復及補修

八五二二

八五二二

八五二二

八五二二

八五二二

八五二二

道路補修

九〇〇〇

九〇〇〇

九〇〇〇

九〇〇〇

九〇〇〇

九〇〇〇

河川補修

一三三五〇

一三三五〇

一三三五〇

一三三五〇

一三三五〇

一三三五〇

高島港改修負担

一三三五〇

一三三五〇

一三三五〇

一三三五〇

一三三五〇

一三三五〇

小学校補修

六四二八

六四二八

六四二八

六四二八

六四二八

六四二八

中学校補修

六九一四

六九一四

六九一四

六九一四

六九一四

六九一四

六〇〇〇〇

三三〇六

三三〇六

三三〇六

三三〇六

三三〇六

三三〇六

三三〇六

保健衛生費		社會勞動施設費		司機者住宅建設		四二三		「九四	
抽水井 補修	一〇〇〇	水路 清 修	一〇〇〇	保健 所 建 設	一〇〇〇	四二〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
橋 門 補 修	一〇〇〇	橋 門 補 修	一〇〇〇	三輪車 購 入	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
千 水 管 布 設 修	一〇〇〇	千 水 管 布 設 修	一〇〇〇	三族 出 站 用	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
機 械 修 繕	一〇〇〇	機 械 修 繕	一〇〇〇	講堂 建 設	一〇〇〇	三九	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
自行 車 購 入	一〇〇〇	自行 車 購 入	一〇〇〇	總 務 室 建 設	一〇〇〇	三九	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
保健 所 X 線 裝 置	一〇〇〇	保健 所 X 線 裝 置	一〇〇〇	公 鐵 鐵 路 東 北 支 線 建 設	一〇〇〇	三八	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
三輪 車 購 入	一〇〇〇	三輪 車 購 入	一〇〇〇	江 永 真 宮 建 設	一〇〇〇	三四	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
自行 車 購 入	一〇〇〇	自行 車 購 入	一〇〇〇	自 行 車 購 入	一〇〇〇	三九	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
總 務 室 建 設	一〇〇〇	總 務 室 建 設	一〇〇〇	總 務 室 建 設	一〇〇〇	三九	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
機 械 修 繕	一〇〇〇	機 械 修 繕	一〇〇〇	機 械 修 繕	一〇〇〇	四二〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇

教育費		圖書館補修		高學校補修		中學校增築		高學校增築	
圖書館補修	一〇〇〇	圖書館補修	一〇〇〇	圖書館補修	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
高學校增築	三〇八五	高學校增築	三〇八五	高學校增築	三〇八五	九三〇	九三〇	九三〇	九三〇
高學校增築	三〇八五	高學校增築	三〇八五	高學校增築	三〇八五	一九四〇	一九四〇	一九四〇	一九四〇
戰災小學校復用	一九四六	戰災小學校復用	一九四六	戰災小學校復用	一九四六	一九四六	一九四六	一九四六	一九四六
一般小學義復用	一九四七	一般小學義復用	一九四七	一般小學義復用	一九四七	一九四七	一九四七	一九四七	一九四七
危險校舍改善	一九五〇	危險校舍改善	一九五〇	危險校舍改善	一九五〇	一九五〇	一九五〇	一九五〇	一九五〇
中學校整備	一九五三	中學校整備	一九五三	中學校整備	一九五三	一九五三	一九五三	一九五三	一九五三
戰災小學校復用	一九五四	戰災小學校復用	一九五四	戰災小學校復用	一九五四	一九五四	一九五四	一九五四	一九五四
建築材料事業	一九五五	建築材料事業	一九五五	建築材料事業	一九五五	一九五五	一九五五	一九五五	一九五五
購保館建設	一九五五	購保館建設	一九五五	購保館建設	一九五五	一九五五	一九五五	一九五五	一九五五

一二一市民負担の状況

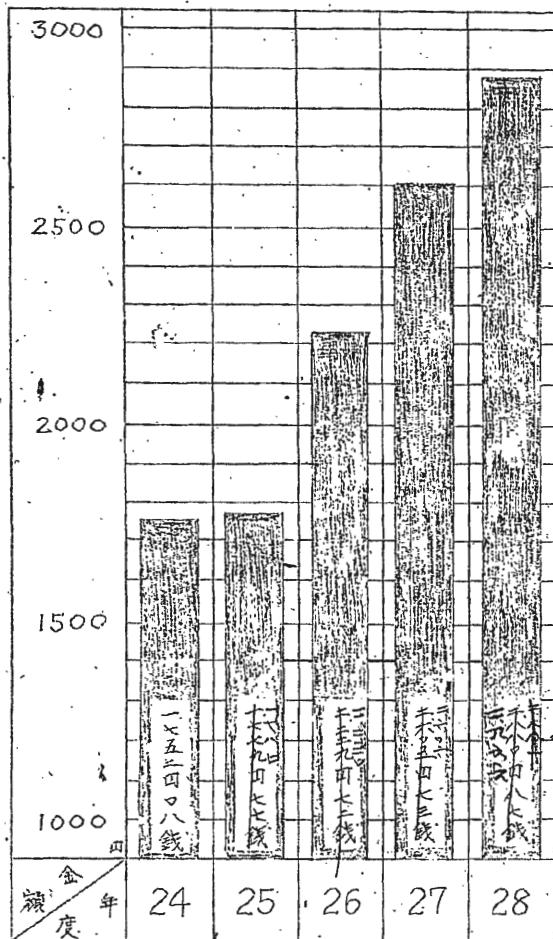
人口 三三二七〇人

古帯数 八五九七〇古帯

昭和二十九年三月一日現在

市税の市民一人当たり負担額

各年度比較表



合		普通税			区分	
計	日本法による税収入	市民税	固定資産税	自動車税	自転車税	電気ガス税
九五八四七八〇	七三〇、〇〇〇	五西六八〇〇四	三二一、三三〇〇四	八三三、ママ〇	二二五六	九九一、三一
二八八〇・八七	二一・六七	一〇五一、六二	九九一、三一	一〇五一、六二	一〇五一、六二	九九一、三一
一一一四八・八九	八三・八六	六六八二〇	三六二一、九八	六六八二〇	六六八二〇	六六八二〇
		五西六八〇〇四	九三五、九二	八三三、ママ〇	二二五六	九九一、三一
		一六三三・三二	三二一、三三〇〇四	八三三、ママ〇	二二五六	九九一、三一
		五西六八〇〇四	五西六八〇〇四	八三三、ママ〇	二二五六	九九一、三一
		九九一、三一	九九一、三一	九九一、三一	九九一、三一	九九一、三一

三 貸産公債及び一時借入金の状況

（）市有貸産

建 物	土 地	四二六〇一四坪九四〇
	一一六九三九坪一二四	
基 金 資 金	三五三九七三三円	

(二)

			借入先別市債現在高調
			百分比備考
大藏省資金運用部	當初借入額	昭三九三三現存	
簡易保險局	九九四三三四四四	九七九六三三四	昭三九三三一現存
銀行その他	西西九九九	四、二三三・四四五	一〇九五八九・三五三
（三三之五六五八四〇）	一六九八八・五〇	一九、五六八・四二	九〇・八
（三三之五六五八四〇）	一二〇・五七八・七五〇	一一一	
	一〇〇		

費目別市價現在高調

費	目	當初借額	賄元三三一現在 既償還額	賄元三三現在 未償還額	百分比備考
警	察	三七七四四四四四	三二九四四四四	二四四六六四四	二二%
救	土木	三八四二九九四四	三一八四四四四	二七三九九九五四	二二%
教	育	三六五九四四四四	九八五二一四	三三二七六六七四	二二%
社會勞動施設費	費	三六五九四四四四	三四八六六一四六	二四一六六一八五四	二二%

財政調整資金

(單位
千円)

計		その他	災害復旧費	保健衛生費	産業経済費
一三二七	五五八四	二三七四	一九、二五、二五	一六、二六、二五	一八、一八、一八
一六九八	五五九	七四六	三七六、二五	五、一〇、五五	八、三六、七一
一	一	一	一	一	一

備 考	借入先	借入金額	償還金額	残額	信 用 年 月 日
郵政省 易保険局	大藏省 資金運用部	六〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇	
五〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	一五〇、〇〇〇	一五〇、〇〇〇	
五〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	
28 28 29 8 5 3 26 27 15	29 28 3 3 11	29 28 3 3 11	一錢八厘	一錢八厘	利 率
" "	" "	" "	一部繕上償還	一部繕上償還	備 考

計		大藏省 資金運用部		郵政省 簡易保険局		大藏省 資金運用部		郵政省 簡易保険局		借入先		借入額		起債前借金		
一九〇、七〇〇		二二、〇〇〇	二三、〇〇〇	六〇、〇〇〇	五四、五〇〇	五、二〇〇	一〇、〇〇〇	六〇、〇〇〇	六〇、〇〇〇	又不償還額	長期債三借替	一〇、〇〇〇	六〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	一八〇、〇〇〇	
八五、七〇〇		二二、〇〇〇	二三、〇〇〇	六〇、〇〇〇	五四、五〇〇	五、二〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一	残額	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	三五、〇〇〇	二只、〇〇〇	
一〇五、〇〇〇		二二、〇〇〇	二三、〇〇〇	六〇、〇〇〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	八〇、〇〇〇	
		29	28	28	29	28	29	28	29	28	年 月 日	借入 年 月 日	29	28	29	
		3	12	12	3	12	3	11	3	11	3	11	3	11	3	
		30	23	21	31	21	31	15	31	16	31	16	20	10	25	
												一 錢 八 厘	利 率	一 錢 八 厘	一 錢 八 厘	
												備 考		一部綠工償還		一部綠工償還
																分割償還

(単位千円)

計		大藏省 資金運用部		郵政省 簡易保険局		大藏省 資金運用部		郵政省 簡易保険局		大藏省 資金運用部		大藏省 資金運用部		大藏省 資金運用部		
三五、〇〇〇		一〇、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇	
四四、〇〇〇		一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇	
一一〇、〇〇〇		一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	
429		29	29	29	28	28	28	28	28	29	28	29	28	29	28	
3		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
8.31		29	24	17	17	31	126	1425	1214	17	1430	31	18	25	28	
										一 錢 三 厘	一 錢 三 厘	一 錢 三 厘	一 錢 三 厘	一 錢 三 厘	一 錢 三 厘	
										一部綠工償還						一部綠工償還
																分割償還

むすび

以上は昭和二十八年度予算の三月末日までの執行の状況でありますか。決算の状況につきましては、次回公表の際、詳細御説明いたします。

窮屈した本戸賤政の建直しには懸命の努力を払つてあるのであります。昭和二十九年度予算編成にあたりましても極力賤政市字を解消すべく新規賤源の獲得に根本的な検討を加え、賤政の重点的運営の萬全を期すべく編成につとめさせてあります。

市民の皆さんも深く本市行賤政に真心と理解を持たれ、なお一層の御協力を賜わるようお願いします。次第であります。